

大阪市における依存症対策支援事業 R8算定額計（重点施策推進経費）288,621千円（R7:68,086千円）

○：依存症対策センター関連新規 ★：市単独事業 ●：その他の事業

下線部太字はR8新規項目

取組み		内容
普及啓発・広報	若年層を対象とした予防啓発	<ul style="list-style-type: none"> ★小中学生向けのゲーム・ネット依存、オンラインカジノ啓発チラシの作成・配布 《R8:715千円(R7:676千円)》 ●高等学校等に向けた予防啓発事業 <ul style="list-style-type: none"> ・生徒を対象とした予防啓発ツールの作成、予防啓発チラシの新人成へへの配布【大阪府と共同】《R8:127千円(R7:802千円)》 ・教職員向けの啓発ツール活用研修の実施【大阪府と共同】《R8:239千円(R7:159千円)》 ・生徒を対象に、ツールを活用した出前授業の実施。【大阪府と共同】《R8:232千円》
	SNS等を活用した普及啓発・広報	<ul style="list-style-type: none"> ★各依存（アルコール、薬物、ギャンブル等、ゲーム・ネット）リスティング広告の実施(年4回)《R8:2,792千円(R7:2,948千円)》 ★SNSを活用した啓発動画の発信・【新】HPの作成 《R8:4,000千円、うち新規事業2,000千円（R7:2,000千円）》
	その他の普及啓発・広報	<ul style="list-style-type: none"> ★啓発週間・月間を活用した街頭啓発キャンペーン等での啓発物品の配布 《R8:424千円(R7:880千円)》 ●ギャンブル等依存症問題に関するセミナーの実施【大阪府と共同】《R8:701千円》 ●【拡】啓発月間及びオンラインカジノにおける普及啓発やシンポジウムの実施【大阪府・堺市と共同】《R8:6,509千円(R7:4,790千円)》
相談	対面等による相談支援	<ul style="list-style-type: none"> ★相談員による電話・面接相談、支援機関・自助グループ等の紹介 ★各種依存症専門医による面接相談 《R8:1,842千円(R7:1,871千円)》 ★【新】ギャンブル等依存症関連問題における、弁護士等による予約制の借金相談（出張相談も含む）《R8:2,218千円》 ★各区保健福祉センターでの保健師による電話等相談、支援機関・自助グループ等の紹介、精神科医による相談
治療	治療体制の整備	<ul style="list-style-type: none"> ★各種依存症専門医療機関・治療拠点機関の選定 ●簡易介入マニュアルを使った医療機関向け研修【大阪府と共同】《R8:1,000千円(R7:1,250千円)》 ●医療機関職員向け専門研修・プログラム普及の実施【大阪府・堺市と共同】《R8:346千円(R7:340千円)》
回復支援	当事者・家族支援（直接的支援）	<ul style="list-style-type: none"> ★ギャンブル等依存症の方を対象とした回復支援プログラムの実施 《R8:74千円》、【新】薬物依存症の方を対象とした回復支援プログラムの実施《R8:185千円》 ★各種依存症の方の家族等を対象とした講演会・参加者交流会（家族教室）の実施 《R8:175千円》 ★相談員による保護観察対象者のコホート調査研究協力業務（Voice Bridges Projects）の実施 《R8:76千円》
	回復支援体制の整備（間接的支援）	<ul style="list-style-type: none"> ★依存症支援者を対象とした研修の実施 《R8:102千円》 ★大阪市域におけるOAC（大阪アクションセンター）ミニフォーラムの開催 《R8:93千円》 ●地域における依存症者支援人材を養成するための人材養成ツールの作成等【大阪府と共同】《R8:649千円》
その他	（仮称）大阪依存症対策センター関連	<ul style="list-style-type: none"> ○【新】依存症C開設に向けた基本計画の作成（課題の抽出・場所や機能等の具体的な検討等）《R8:19,053千円》 ○【新】バーチャル環境等を活用した個別・集団面接等の試行実施《R8:35,310千円》 ○【新】依存症Cの4機能を集約したアプリの構築及び相談支援分析システムの企画検討《R8:28,875千円》 ○【新】相談の需要及びニーズ調査（期間限定での実証実験）《R8:84,432千円》 ○【新】戦略的広報の企画（体験展示コンテンツ等）《R8:25,416千円》 ○【新】大学等との協定による寄附講座の設置（依存症C向け医師の養成・確保）《R8:25,000千円》 ●【拡】AIを搭載した依存症相談チャットボットシステムを構築《R8:19,800千円(R7:11,020千円)》 ●【拡】おさか依存症ポータルサイトの整備《R8:2,803千円(R7:2,231千円)》
		<p>※大阪依存症対策センター関連は全て大阪府と共同</p>
	調査・分析の推進	<ul style="list-style-type: none"> ●IR区域整備計画に基づくギャンブル等依存症に関する実態調査の実施【大阪府と共同】《R8:13,344千円(R7:21,176千円)》

※《》内の金額については、各取組みにまたがる共通経費（会計年度任用職員雇用関係経費等）を除いているため算定額計とは一致しない